

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 11 月 14 日 (2019.11.14)

【公表番号】特表 2018-530623 (P2018-530623A)

【公表日】平成 30 年 10 月 18 日 (2018.10.18)

【年通号数】公開・登録公報 2018-040

【出願番号】特願 2018-539238 (P2018-539238)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/704 (2006.01)

A 6 1 K 31/407 (2006.01)

A 6 1 K 9/127 (2006.01)

A 6 1 K 47/24 (2006.01)

A 6 1 K 47/69 (2017.01)

A 6 1 K 47/04 (2006.01)

A 6 1 K 47/26 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 31/663 (2006.01)

A 6 1 K 31/7024 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/704

A 6 1 K 31/407

A 6 1 K 9/127

A 6 1 K 47/24

A 6 1 K 47/69

A 6 1 K 47/04

A 6 1 K 47/26

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 31/663

A 6 1 K 31/7024

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 2 3

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 7 日 (2019.10.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

内部水性コンパートメントを規定する脂質層、内部水性コンパートメントに捕捉されたアントラサイクリン薬物および脂質層に取り込まれたマイトマイシン C プロドラッグを含むリポソーム；および  
薬学的に許容される担体  
を含む、組成物。

## 【請求項 2】

プロドラッグが親油性部分に遊離可能に結合したマイトマイシン C のコンジュゲートである、請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 3】

親油性部分がリン脂質である、請求項 2 に記載の組成物。

## 【請求項 4】

脂質層が脂質二重層である、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の組成物。

## 【請求項 5】

アントラサイクリン薬物がドキソルビシン、ダウノルビシン、エピルビシンおよびイダルビシンから選択される、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の組成物。

## 【請求項 6】

アンモニウム塩をさらに含む、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の組成物。

## 【請求項 7】

アンモニウム塩がビスホスホネートのアンモニウム塩である、請求項 6 に記載の組成物。

## 【請求項 8】

ビスホスホネートがアレンドロネート、パミドロネート、ネリドロネート、オルパドロネート、イバンドロネート、リセドロネートおよびゾレドロネートから選択される、請求項 7 に記載の組成物。

## 【請求項 9】

アンモニウム塩がスルフェート、ホスフェート、グルクロニド、スクラルファート、またはデキストランスルフェートのアンモニウム塩である、請求項 6 に記載の組成物。

## 【請求項 10】

プロドラッグが親油性部分に遊離可能に結合したマイトマイシン C のコンジュゲートであり、アントラサイクリン薬物がドキソルビシンである、請求項 1 に記載の組成物。

## 【請求項 11】

スルフェートまたはアレンドロネートのアンモニウム塩をさらに含む、請求項 10 に記載の組成物。

## 【請求項 12】

腫瘍の処置のための、請求項 1 ～ 11 のいずれか一項に記載の組成物。

## 【請求項 13】

固形腫瘍の処置のための、請求項 1 ～ 11 のいずれか一項に記載の組成物。

## 【請求項 14】

注射により投与される、請求項 12 または 13 に記載の組成物。

## 【請求項 15】

注射が静脈内、動脈内、腹腔内、胸膜内、髄腔内、膀胱内または腫瘍内注射によるものである、請求項 14 に記載の組成物。

## 【請求項 16】

治療上有効量のマイトマイシン C をインビボで産生する量で投与される、請求項 12 ～ 15 のいずれか一項に記載の組成物。

## 【請求項 17】

腫瘍または固形腫瘍が脳癌、頭頸部癌、肺癌、乳癌、食道癌、胃癌、膵臓癌、結腸直腸癌、卵巣癌または膀胱癌である、請求項 12 ～ 16 のいずれか一項に記載の組成物。